

文書館通信

11号

令和4年

1月 発行

☎ 文書館直通 0268-67-3312

東御市教育委員会文化財係直通 0268-75-2717

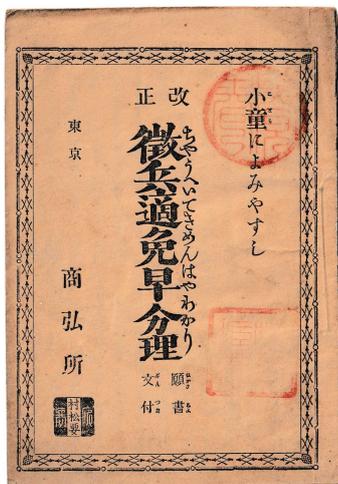
✉ メールアドレス bunshokan@city.tomi.nagano.jp



文書館に、500通を超える軍事郵便が寄贈されました。一か所でこれだけ大量の軍事郵便を所蔵するのは、大変珍しいことです。整理作業が終了したことから、戦争関連の資料をご紹介します。

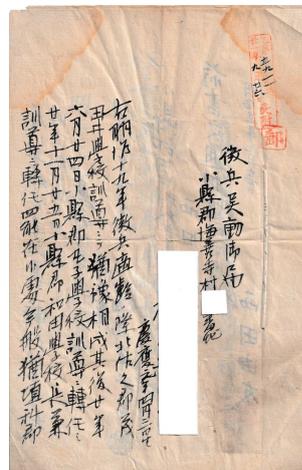
「徴兵制度（ちょうへいせいど）」

国家は国民が防護すべきである、との考え方から兵役を国民の義務とした制度で、明治6年1月10日発布の「徴兵令」に始まります。最初は、様々な兵役免除（兵役をしなくてよい）との規定がありましたが、明治12年には「免役範囲」を縮小され、明治16年には免役は、延期する「徴集猶予」に変わり、明治22年にはその徴集猶予もほとんどなくなり、昭和2年（1927）の「兵役法」の制定により、「国民皆兵」と言う「国民は全員が兵士」との考え方になっていきました。



藤田家文書 目録No.432

【小童によみやすし
改正 徴兵適免早
分理 願書文付】
兵役免除がなくなり
徴集猶予に切り替
わった明治16年に
刊行された冊子です。



藤田家文書 目録No.1451

【徴兵異動御届】

慶応元年（江戸時代）

に生まれた国民が19歳
で徴兵適齢に達した時、
茂田井学校の教員をし
ていたため、徴兵猶予に
なってから、明治21年
屋代学校長に至る経過
が記されています。



藤田家文書 目録No.433

「日清戦争（にっしんせんそう）」

日本と清国（現在の中国とモンゴルにあたる）の間で行われた戦争です。明治27年（1894）6月に日本は出兵し、7月には開戦していましたが、8月1日に正式に宣戦布告している。日本は平壤（現在の朝鮮民主主義人民共和国の首都）や、旅順（中国遼東半島の南）などで勝利をおさめて、明治28年4月17日に日清講和条約（下関条約）が結ばれ終戦となりました。

【日清戦争日誌】は長野県南佐久郡臼田町(現佐久市)の尾山幸蔵氏により、編輯発行されたポケットサイズの日誌です。明治27年5月21日の「朝鮮國東学党の軍・・・」から始まり明治28年5月31日まで、毎日の戦況が細かく記されている貴重な資料です。

≪日露戦争(にしろせんそう)≫

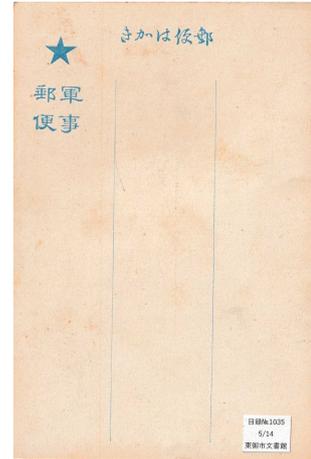
明治37年(1904)2月～38年(1905)9月に行われた、日本とロシアの戦争です。

満州(中国遼東半島の南西部)と朝鮮の制覇を争い、満州が戦地になりました。

【軍事郵便(ぐんじゆうびん) 絵はがき】(東御市文書館民俗資料No.1035)

軍事郵便とは、戦争で国外に派遣される兵士などと、日本との間を結ぶ郵便制度です。基本的には無料で、手紙やはがきを送ることができました。

写真は、兵士に配られた絵はがきです。白道と言う人により描かれた絵なので、「白道はがき」などとも呼ばれています。田中小学校郷土資料室より移管されたもので、明治38年と書かれており、日露戦争の時の絵はがきです。戦地での様子を描いた絵が描かれており、14枚が未使用のまま残されていました。



堂内の司令部



陣中餌付



陣中温泉



陣中理髪

【文書館展示ご案内コーナー】



藻類標本(文書館通路に展示中)

北御牧郷土資料館より移管した、植物標本には明治37年から昭和39年のものが240点ありました。写真は昭和39年に、北御牧小学校が新潟県柏崎の海に修学旅行で行き、採集してきた海の植物を標本にした『藻類(もるい)標本』です。

これらは、丁寧にホコリを刷毛でクリーニングし、一枚ずつ整理番号シールを貼り、管理台帳を作成し温度・湿度管理されている文書館の「保管庫」で桐の引出しに収蔵しています。

軍事郵便が大量に寄贈されましたので

ご紹介いたします。

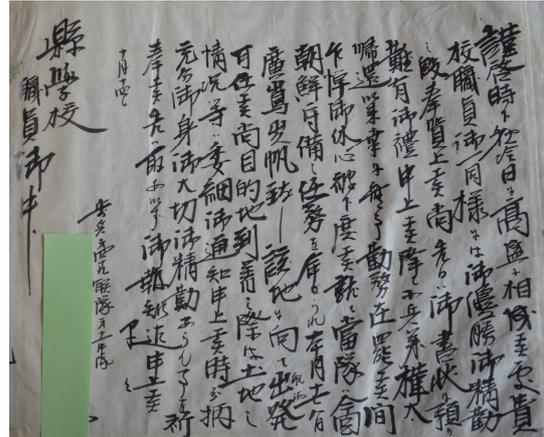


◆ 4月に、上田市在住の関 洋子様より550通もの軍事郵便が寄贈されました。

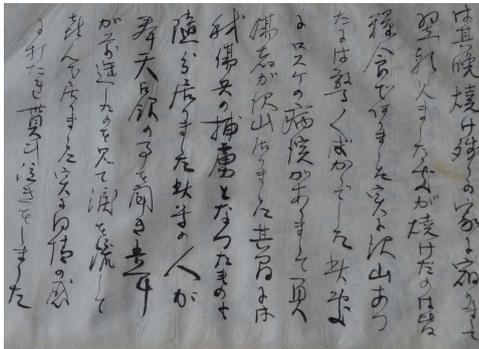
これは、旧県尋常あがたじんじょう小学校(現東御市県)とうみし あがたの校長であった小林彦次郎先生こばやしひじろうに宛てて、戦争で出兵した児童・生徒たちから、日露戦争の戦地より送られた手紙です。



小林先生は教え子たちから届いた軍事郵便を、このようなアルバムと桐の箱で、ていねいに整理収納していました。



県学校の職員の皆様宛の手紙もあります。



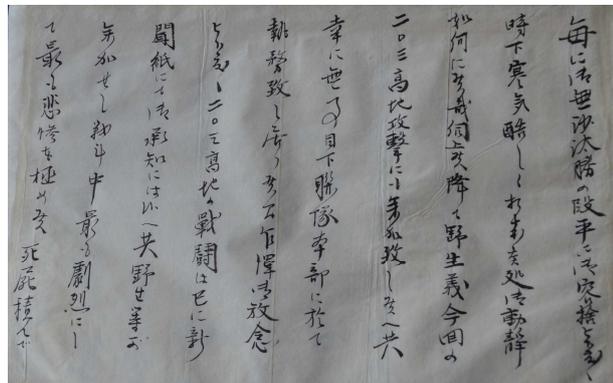
焼けた村や負傷者のこと、捕虜のことなど戦地の生々しい様子が書かれています。



戦地から送られた年賀状です。



親御さんから送られた葉書もあります。



二〇三高地攻撃の事が書かれています。

★ 大変貴重な資料をご寄贈いただき、ありがとうございました。大切に保管し、活用をさせていただきます。